2025.8.17 三位一体後第 9 主日(YRCC)

「“平和をつくる者”として歩もう！」（要旨）

マタイ 5･９, エペソ 2･14~15,6･15

Ⅰ.「平和をつくる者は幸いです」(ﾏﾀｲ 5･9)

（1）「平和」を壊すのは、神に背を向ける罪人の私たち；

（2）「キリストこそ私たちの平和」；

しかし愛と平和の神は、十字架のキリストによってご自分と私たち人間との「和解の道」を開かれました(ﾛｰﾏ 5･1,8~11)。

▷「二つのものを一つにし、隔ての壁を打ちこわし、ご自分の肉において、敵意を廃棄されたキリストこそ私たちの平和－真の平和」なのです(ｴﾍﾟｿ２･14~15)。

（3）「平和への使命」；

ですから、この十字架のキリストを信じる人はだれでも、新しく生まれ変わり(Ⅰｺﾘﾝﾄ 12･3b)、神の子どもとして神の平和を心に宿します。そして「平和をつくる使命」を託されたのです。

Ⅱ.「平和の福音の備えを！」(ｴﾍﾟｿ 6･15)

（1）「良い知らせ＝福音」を伝える人がいなければ、「平和」は夢で終わります(→イザヤ 52･7 cf.ﾛｰﾏ 10･15))。

（2）私たちは「平和の福音の備えをはき」(＝平和のキリストとともに)、託された使命をしっかり果たすのです。

▶さあ、“平和をつくる者”として歩もう！

（祈り） Ⅱｺﾘﾝﾄ 13･11　　（PN 原田）